

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	156
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始	H21	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民、事業所、行政			
	意図	ノーマイカー通勤や公共交通の利用により、低炭素な移動手段への転換を推進することで、温室効果ガス排出量を削減する			

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	<p>「地域ぐるみ環境ISO研究会」が地球温暖化防止に向けて取り組んでいるノーマイカー一斉行動を支援し、事業所・市民・行政が一体となり、地域ぐるみで温室効果ガスの削減への取組みを行いました。</p> <p>低炭素な交通手段への転換を目的とした、自転車市民共同利用システムの運営を行い、自転車長期貸出しの利用者増進を図る取組を実施しました。</p> <p>次世代自動車は、現在の市内に設置されているEV充電器の設置状況調査を行いました。また、EV技術及び開発状況について、引き続き最新の情報収集を行いました。</p>		自転車市民共同利用システム運営				2,614	
			低炭素車両の維持管理				0	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	自転車市民共同利用システム走行距離	km	101,562	90,592	88,434			
	自転車普及啓発イベント実施回数	回	1	1	2			
	ノーマイカー通勤一斉行動参加者数	人	12,911	20,628	18,279			
30年度決算(千円)	予算額	2,665	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	2,614	(そ) レンタサイクル使用料					
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
その他		239						
	一般財源	2,375						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	6	2,665	2,614	環境にやさしい交通社会形成事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<p>・事業開始から10年を迎えた自転車市民共同利用システムについては、経年劣化又は故障を抱えた車体の選別を行って安全性の確保を行いつつ、中長期のビジョンを策定する必要があります。</p> <p>・EV車普及のカギはリチウムイオン電池から全個体電池へのシフトにかかっていること、道路からの走行時充電の研究も進んでいる中、最新動向をつぶさに把握する必要があります。</p>							
上記の課題解決のための有効策		<p>・自転車の利用率の把握と利用状況の分析を行い、自転車市民共同利用事業に基づく走行距離を把握した上で、交通分野の低炭素化促進として自転車の利用環境を整備するビジョンの策定に向けた準備を進めます。</p> <p>・EV車へのシフトは世界的な流れであるため、引き続き最新の情報収集に努め公共施設への充電設備計画を検討します。</p>							
次年度に向けての取り組み		<p>・第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版が目指す2050年の長期目標に向けて、交通分野の低炭素化促進のみならず、関係部署との連携を行いながら自転車の利用環境を整備するビジョンの策定及び公共施設への充電設備設置の検討を進めていく必要があります。</p>							